

Weekly Report

東京お茶の水ロータリークラブ



2024-25年度RI会長 ステファニー A. アーチック

ロータリーのマジック

第2580地区ガバナー 石川 彌八郎

隔たりを取り除き、「ご縁」を大切に

ロータリー活動を
最大限に楽しもう!

2024-25年度 クラブ会長 海江田 健司

本日の卓話

クラブ協議会

次年度事業計画の発表

司会進行

- 点鐘
- それどころロータリー
- ニコニコボックス報告
- 会長報告
- 幹事報告
- 副幹事報告
- 出席報告

- 渡辺 和久会員
- 海江田健司会長
- 永井 一史会員
- 渡辺 和久会員
- 海江田健司会長
- 中野 広行幹事
- 木村良成副幹事
- 渡辺 和久会員

副幹事報告 木村 良成副幹事

- ・次週のクラブ協議会にて、次年度委員長の皆様に事業計画書の発表をしていただく予定です。ご準備の方よろしくお願いいたします。

岩本町ファミリーバザールのご案内 角田 靖会員

社会奉仕委員長の和田会員と相談しまして、写真撮影は6月7日(土)にしたいと思います。9時50分集合の10時に写真撮影です。多数の方お集まりください。

ゲスト・ビジター

ゲストスピーカー 盛谷 樹様

ニコニコボックス

- 海江田会長 盛谷様、本日はよろしくお願ひいたします。卓話楽しみにしております。
- 土居会員 神田一橋中学校長 盛谷先生よくおいで下さいました。最も多感な中学生の教育の実体を楽しみにして講話いただきます。
- 大原会員 卓話楽しみにしています。
- 高山会員 盛谷先生お話しを楽しみにしています
- 角田会員 盛谷先生のお話し楽しみにしています
89回ファミリーバザールが、5/31、6/1、6/7、6/8 開催しますので皆様の来場お待ちしております。
- 山田会員 卓話楽しみにしています。よろしくお願ひ致します。
- 山下会員 本日の卓話が楽しみです。当社は昨年4名の優秀な生徒さんをお預かりいたしました。EC一般、温泉宅配を理解して頂きました!!
計 14,000 円 累計 913,187 円

夜間例会の案内 親睦活動委員長 渡辺 和久会員

来月6月18日18時より夜間例会を行います。本日皆様に案内をお配りしています。今回は高山さんにお店を紹介していただきました。神田RCの会員さんのお店ということで今回使わせていただきます。皆様お忙しいかと思いますが、お時間作ってぜひともご参加をお願ひいたします。

会員アンケートの結果報告 クラブ戦略委員会 神保 宏充会員

戦略委員会が実施した会員アンケートの結果をご報告します。

アンケート概要

- 目的：会員の意識把握とクラブ戦略立案のため
- 実施期間：2月～4月
- 回答者数：19名(会員数36名中)
- 主なアンケート項目と結果
- 会員歴：約77%が5年以上在籍。
- 満足度：約63%が「満足」、約32%が「ある程度満足」と回答。

評価が高かった点：

- ・このクラブの会員であることを誇りに思う
- ・クラブは地元地域の多様性を反映している
- ・例会を楽しんでいる

課題として挙げった点：

- ・会員増強と新会員へのアプローチ不足
- ・コミュニケーション・親睦の不足
- ・奉仕プロジェクトの見直しの必要性
- ・会費・財政面

クラブの長所：

- ・会員間の関係性が良好
- ・地域に密着した活動
- ・ロータリー活動を通じた学びと成長の機会

会長報告 海江田 健司会長

- ・ミャンマー大震災支援金ですが、皆様にご協力いただきました。22,419円が集まりました。地区を通して送金します。ありがとうございました。

幹事報告 中野 広行幹事

- ・次週6月4日は東京ドームホテルでの例会です。今年度・次年度の合同理事役員会がありますので、関係者の方は11:30までにお集まりください。
- ・ロータリー希望の風奨学金へのご協力ありがとうございました。

まとめ

会員の皆様からは、クラブへの誇りや地域活動への評価が高い一方で、会員増強やコミュニケーション活性化、奉仕プロジェクトのあり方などについて課題意識が示されました。これらの結果を真摯に受け止め、今後のクラブ運営に活かしてまいります。ご協力ありがとうございました。



出席報告

会員数	36名	ゲスト	1名
出席	20名	ビジター	0名
ZOOM	0名	合計	21名

今後の予定

- 6/11 (水) 休会
- 6/12 (木) ~6/13 (金) 親睦旅行・日光方面
- 6/18 (水) 夜間例会 (於) 廣瀬與兵衛商店
- 6/25 (水) (於) 東京ドームホテル
「退任の挨拶」
海江田 健司会長・中野 広行幹事
- 7/ 4 (水) (於) 東京ドームホテル
「就任の挨拶」
山田 丈夫会長・木村 良成幹事



地域発展を担う生徒の育成を目指した地域協働活動の充実

千代田区立神田一橋中学校 校長 盛谷 樹様

千代田区立神田一橋中学校の校長として3年目を迎えました。これまでご支援をいただきながら、地域の皆様とともに地域の発展を担う子どもたちの教育に取り組んでまいりました。今日は、本校の教育活動等を説明し、皆様の御理解と御支援をお願いしたく存じます。

1. 現在の学校教育

(1) PISA調査 (OECD)

OECDによる国際学力調査において、日本は数学と科学の分野で優れた結果を示す一方、読解力の向上が課題として指摘されました。これを受け、日本では教育改革を進め、主体的な学びを促す授業の実施に取り組んでいます。

(2) 主体的・対話的で深い学びの実現

従来の教員主導の授業から、生徒自身が主体的に学ぶ授業へと変化しています。生徒が自ら学びを深めることで、思考力や表現力の向上を図ります。

(3) コロナとICTの普及

コロナ禍を契機にICTを活用した学習環境が急速に整備されました。本校ではGIGAスクール構想を先んじて進め、クラウドやデジタル教材の活用を推進しています。これにより、生徒の情報活用能力が向上し、教員の業務負担軽減にも寄与しています。

学校の役割は、社会性や規範意識を育み、生徒一人ひとりの資質能力を高めることだと考えています。変化の激しい現代社会において、生徒たちが将来様々な可能性を切り拓いていけるよう、意図的に成長を導くことを教職員一同心がけています。具体的には、生徒たちがワクワクするような学びの機会を提供し、達成感や成就感を得ることで自己成長を実感できるよう取り組んでいます。そして最終的には、生徒自身が将来の目標を見つけ、力強く歩んでいけるよう支援していきたいと考えています。

千代田区全体で取り組んでいる「リテラシー教育」についてですが、リテラシーとは、様々な情報を活用する能力のことです。特に、言語能力の育成は全ての教科で重要視しており、資料を多角的に捉え分析する力も養っています。また、現代社会において不可欠な情報モラル教育にも力を入れています。さらに、今年度からは生成AIを活用した業務のDX化や授業展開にも挑戦し、教員の働き方改革を進めるとともに、生徒への個別最適化された指導を目指しています。

2. 本校の学校経営方針

(1) 信じて行える生徒対応

学校・家庭・地域の相互理解を深めながら、健全な社会形成者としての資質を育成します。

(2) 明確な将来像を掲げ、進路を切り拓く生徒の育成

生徒自身が成長を実感できる学校生活と、興味関心を喚起する授業づくりに努めます。

(3) 主体的に取り組むことのできる個人・集団の育成

教育活動全体で生徒の主体性の育成に取り組み、社会で求められる力を養います。

(4) 保護者や地域に信頼される学校づくり

学校・家庭・地域が一体となり、生徒の成長を支える環境を整えます。

不登校の生徒への支援も重要な課題です。本校では、いきなり教室に戻ることが難しい生徒のために、別室登校のステップを設け、担当教員だけでなく、授業を持つ教員全員が関わる体制をとっています。これにより、生徒は安心して学習に取り組み、教室復帰への繋がりも生まれます。

3. キャリア教育と地域協働活動

社会の急激な変化に対応できる人材を育成するため、キャリア教育を推進しています。近い将来、AIや機械化の進展により、現在の職業の多くが変化すると予測されています。そのような中で、生徒たちが自らの力で未来を切り拓いていけるよう、主体的に判断し、多様な人々と協働する力を養うことを目指しています。本校では、コミュニケーション能力や主体性を高めるとともに、言語能力や情報活用能力の向上を図っています。今後も地域の方々と連携し、社会的自立や地域の発展を担うことのできる資質能力を育成します。

4. 具体的な地域協働活動のお願い

(1) 職場体験

2年生を対象に地域の事業所と連携した職場体験活動を実施しています。地域の方々にご協力いただき、職場体験や面接指導などを実施しています。これらの体験を通して、生徒たちは社会との繋がりを実感し、将来への希望を育んでいます。自己肯定感・自己有用感を育み、働くことの意義を理解するとともに社会貢献の意識を育むことを目的としています。

(2) 地域を知る探究プロジェクト

本校では、昨年度から地域を深く知るための探究プロジェクトを開始しました。神田地域は歴史や文化、産業など多様な魅力に溢れています。地域の方々を講師としてお招きし、生徒たちがこの地域の魅力を再発見し、誇りを持ち、将来地域に貢献したいと思えるような人材育成を目指しています。

また、学校運営協議会制度（コミュニティスクール）を活用し、地域の方々のご意見をいただきながら学校教育をより良いものにしていく取り組みも進めています。学校と地域が連携し、社会全体で子どもたちを育てていくという視点が重要だと考えています。

神田一橋中学校は、地域の方々に支えられながら教育活動を行っています。今後も、様々な形で皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちの健やかな成長と地域社会の発展に貢献していきたいと考えております。

今後もより良い教育環境の構築に努めてまいりますので、引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

